



JAPAN PATENT ATTORNEYS ASSOCIATION

JPAA 日本弁理士会

知的財産 支援活動だより

特集

関東会における大学支援について



トピックス

3 月までの支援活動（東北会・東海会・関西会・中国会）

目次

特集 関東会における大学支援について

1. 埼玉大学寄附講義活動報告	埼玉委員会委員長	杉岡真紀	4
2. 宇都宮大学支援プログラム活動報告	栃木委員会委員長	藤掛宗則	7
3. 千葉工業大学寄附講義活動報告	千葉委員会委員長	上村陽一郎	8

1. 3月までの支援活動

東北会

令和3年度 みやぎ知財セミナー「食品関連の知財保護の実際」

東北会	藤田正広	10
-----	------	----

東海会

第4回休日パテントセミナー2021 in 名古屋

東海会知的財産権制度推進委員会	並河伊佐夫 角谷智広	11
-----------------	---------------	----

第5回休日パテントセミナー2021 in 名古屋

東海会知的財産権制度推進委員会	山田健司 谷口緑理	12
-----------------	--------------	----

「知的財産に係るキャリア教育授業」名古屋市立守山東中学校

東海会教育機関支援キャラバン隊	井上敬也	14
-----------------	------	----

関西会

「アジアの強国・中国に知財で挑む

～ INPIT-KANSAI × 日本弁理士会関西会特別セミナー～」

関西会国際情報委員会	鈴木一晃	15
------------	------	----

令和3年度第4回知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Café

関西会知財普及・支援委員会	西村伸也	16
---------------	------	----

中国会

スタートアップ・中小企業向け知的財産セミナー

中国会

大西渉
田中咲江

17

2. 支援活動一覧表（4 月から）

・相談	18
・講演	20
・その他	20

3. 支援活動一覧表（3 月分）

・相談	21
・講演	23
・その他	23

本日よりWebでも閲覧できます。日本弁理士会ホームページ (<https://www.jpaa.or.jp/>)



関東会における大学支援について

1. 埼玉大学寄附講義活動報告

埼玉委員会委員長 杉岡真紀

本埼玉大学寄附講義は、知的財産の普及を図るべく埼玉大学と日本弁理士会関東会との関係構築に関して協議を行っている過程で、日本弁理士会関東会による寄附講義を提案して頂いたことがきっかけとなり実現しました。

(支援目的)

知的財産について理解を深め、適切に利用するスキルを身につけることは、社会生活・ビジネスを行う上ではもはや必要不可欠です。特に、若く柔軟な思考を持つ大学生が知的財産についての理解を深めることは、将来社会人になった時に大変有用なものになると考えられます。

そこで、埼玉大学寄附講義（以下、「本講義」）では、知的財産に馴染みが少ない学生が知的財産に関する知識の理解を深め、将来の社会生活において実際に活用できることを目的としました。また、埼玉大学には附属の小中学校があり、小中高等学校の教員を目指す教育学部の学生が多数在籍しているという特色があります。そのため本講義を受講した学生が将来教職に就いた際に、現在文部科学省が推進する「知財創造教育」を積極的に採り入れることができるようにカリキュラムを組みました。

本講義最後には、発明、意匠の創出、ネーミング、及びそれらの先行調査、登録可能性の検討結果についてレポートをまとめ、発表するという課題を出しました。更に講義の中でデザインパテントコンテストの紹介を行い、希望する学生には上記レポートで自身が創出した発明や意匠についてコンテストへの参加を促しました。

(講義内容)

各年度いずれも以下の内容を基に、半期15～16回のカリキュラムを組みました。

- ・ 知的財産権、特に産業財産権と著作権の基本に関する座学による講義
- ・ J-PlatPatを使った技術調査、商標調査、及び文献検索の演習
- ・ 身近な商品の創出とネーミングに関する演習
- ・ 弁理士や特許庁審査官等、知財にかかわる職業に関するキャリア教育
- ・ 知財創造教育に関する講義

・デザインパテントコンテストの紹介

尚、本講義は基盤科目ということもあり、埼玉大学の全学部の学生が対象となるため、特に特許に重点を置くということはず、産業財産権全体についてまんべんなく学習できるカリキュラムとしました。

(成績評価方法)

- ・複数回の確認小テスト及びワーク
- ・演習時の小レポート
- ・講義最終に課す個人レポート
- ・出席回数

(2019 年度)

日 時 2019 年 10 月 2 日～2020 年 2 月 5 日（水曜 4 時限）14：40～16：10

担当講師 杉岡 真紀 (No.12645) 有馬 百子 (No.14637) 寺尾 康典 (No.18036)

登録学生 81 名

当初 60 名程度の学生が集まることを見込んでいましたが、予想を超える登録者数となりました。当時はまだ新型コロナウイルスが流行する前であったため、対面による講義を行うことができました。

またブランディングや発明、意匠の創出、及び J-PlatPat による検索をグループ演習というアクティブラーニング形式により、産業財産に関する知識を実践的に学んでもらうことができました。

(2020 年度)

日 時 2020 年 10 月 1 日～2021 年 2 月 4 日（木曜 4 時限）15：00～16：20

担当講師 杉岡 真紀 (No.12645) 有馬 百子 (No.14637) 寺尾 康典 (No.18036)

登録学生 31 名

新型コロナウイルスの影響が出始め、大学側からの要請に応じる形で全回インターネットを通じてのリアルタイム講義となりました。その影響からか、前年度と比較して登録学生が半分以下に減少してしまいました。

講義内容は前年度を踏襲したものとなりましたが、やはり座学は学生にとって少し退屈のように見えたことや、実際に手を動かすことにより理解が深まると考えられることから、前年度よりも

演習の回数を増やしました。

特にグループ演習は Zoom のブレイクアウトルームを使用して複数のグループに分けて行い、インターネット上で熱心に議論する学生の姿を垣間見ることができました。また、年度最後の2回の講義はレポート課題の発表を行いました。ほとんどの学生が設定していた時間をオーバーするほど非常に積極的に発表していたのがとても印象的でした。

(2021 年度)

日 時 2021 年 10 月 1 日～2022 年 2 月 4 日（金曜日 5 時限）16：30～17：20

担当講師 根岸裕一（No.12768） 備後元晴（No.17367） 寺尾康典（No.18036）

登録学生 22 名

本年度も新型コロナウイルスの影響がありましたが、前年度の経験からやはり演習などは対面形式の方が学生たちの反応もわかりやすいなどの点から対面形式にての講義としました。

そのため本年度は可能な範囲で学生を丁寧に指導することができ、前年度までと比較して、レポートで先行技術・商標の調査レベルを向上させることができました。また、座学形式の講義では毎回ワークを実施することにより学生の理解度を随時確認し、理解不足と思われる点を補足する等のフォロー体制を整えることができました。

また、感染対策を十分に施した上でグループ演習などを行いましたが、学生同士が触れ合う機会が少ない現状において、学生達が楽しそうに課題に取り組んでいる微笑ましい姿を目にすることができました。また、本年度初めて2名の学生がデザインパテントコンテストへの応募を希望してくれました。



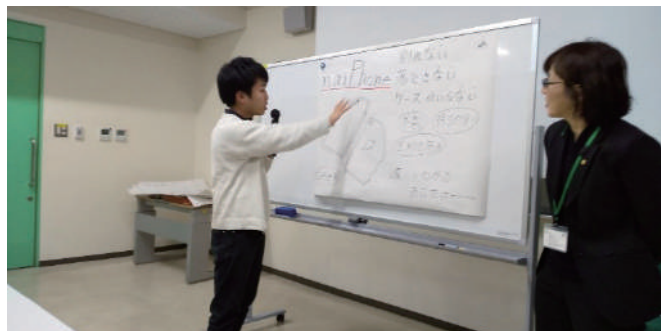
（3年間の寄附講義を終えて）

本講義の担当教授からは、「アクティブラーニングを採り入れる等埼玉大学としては珍しい取り組みがなされ、学生にとっても新鮮で興味深い講義でした。」とのご意見をいただきました。

担当した講師は皆、セミナーや小中高等学校での講師経験はあるものの大学での講師は初めての者ばかりでしたが、今後社会で活躍する学生達に対して知財講義を行うという重要な役割を担うことができ、大変有意義な経験をさせて頂くことができました。また、毎回三名の講師にて講義を運営したため、互いが切磋琢磨し合い相手の良い点や自身の改善点を具体的に知ることができたことは、自身の講師としてのスキルアップを図るために大いに役立ちました。

このような3年間の実績に基づき、次年度からは、本講義を埼玉大学の正式な基盤科目として採用して頂くこととなりました。

最後になりましたが、この講義を担当教授として3年間支えてくださいました埼玉大学の松岡教授及び学生支援課の方々に深く感謝申し上げます。



2. 宇都宮大学支援プログラム活動報告

栃木委員会委員長 藤掛宗則

今年度は宇都宮大学支援プログラム2年目であり、コロナ禍における対面授業とオンライン授業それぞれへの対応や、授業形態に応じた各講師による前年度の講義資料の見直しや事例の更新を図りました。また、大学院生向けのオンライン授業ではZoomのブレイクアウトセッションを活用してWEB上でグループワークを行いました。

大学担当教員からは、座学だけでなく、グループワーク形式でアクティブラーニングの機会を

設けたのは学生の学習意欲を非常に高め、生き生きと学生が発言する良い形態の授業だったとの評価をいただきました。学生の授業に関するアンケート結果でも、グループワークは非常に好評であり、日頃集まるのが難しいだけに、学生同士で知的財産をテーマに議論が盛り上がったようです。

対面授業のメリットは、双方向でのやり取りが可能であり、学生の理解度がよく把握できますが、オンライン授業においても一方通行にならないための更なる工夫や、グループワークの有効活用など学生の知財意識向上に資する取り組みが引き続き必要であると感じました。また、知財授業を受ける機会を作ることは、企業の研究・開発分野などに進む学生のみならず、社会に出てこの知識を活用するシーンをイメージすることにも通じることなどからも意義のある大学支援であると思います。



3. 千葉工業大学寄附講義活動報告

千葉委員会委員長 上村陽一郎

2021年9月23日から全13回、千葉工業大学で「総合科学特論 実践で使える知的財産権」と題して弁理士会関東会寄付講義を実施しました。

本講義は、理工系の学生が技術・研究者として社会人になったときに必要な知財スキル、例えば、発明の導き方、発明を達成したときにどう保護するか、職務発明制度などを主として説明するものであり、いわゆる特許、商標などの制度は法律そのものの説明よりも、実践を重視して説明するというスタイルで行いました。

本講義の大きな特徴の一つは、ワークを組み込んだことです。具体的には、課題を学生に与えて模擬発明を行う講義、商品名を考えてどのように保護するか考える講義、特許権侵害の特許権者側に立った時に何を検討すべきか、侵害者側に立った時に何を検討すべきか考える講義など、実際に起こりえるだろう具体的な事件を作り上げ（時には講師が実際に経験した事件を題材にしたこともあります）、それを題材としたものを実施しました。

筆者が学生時代の知財の講義は法律重視の講義だったため、知財を身近に感じるできませんでした。本講義は実践的な内容が多く盛り込まれており、理工系学生たちの知財意識の向上に寄与したものと考えております。そのような講義が千葉工大にとって初めてだったこともあり、千葉工大様の教務系の主要な職員達が本講義を聴講し、大学全体で知財の大切さを感じようとしているところが印象的でありました。



1

3月までの支援活動

東北会

令和3年度 みやぎ知財セミナー「食品関連の知財保護の実際」

1. 日 時：令和4年2月18日（金）13：30～15：30
2. 場 所：オンライン開催
3. 講 師：田中 信治 弁理士
4. 参加者：39名
5. 内 容：

食品業界ではこれまで、商標権の取得に重点が置かれており、特許権を取得することなく製法や食品の組成に関してノウハウ秘匿が多く行われてきました。しかしながら、近年、食品分野でも様々な特許が取得されるようになっていきます。また、製法や配合の他に、トクホや機能性表示食品に関連する用途発明などの出願が増えていきます。

そこで、成分の数値限定、トクホ・機能性表示食品との関係、官能評価の取扱いに関する特許など、食品関連特許に関するポイントを紹介するとともに、食品関連特許（包装等）を含めた知財ミックスによる保護の考え方について講義を行うこととしました。

参加者からのアンケートによると、事例の紹介が分かりやすく参考になった、用途発明・官能検査に関しても具体的な説明があり分かりやすかった等の回答が得られており、概ね好評でした。

また、今年度はオンラインでの開催であったが、接続トラブルなどもなく、スムーズに開催することができました。参加者も、県内からの参加者に留まらず、東北、関東、北陸、近畿、九州の各都府県からの参加者もみられました。

また、セミナーが始まる前に、日本弁理士会東北会の取組についての紹介を行う時間を頂いて、東北会の活動内容についての説明と無料相談会の案内を行いました。

東北会 藤田正広

東 海 会

第4回休日パテントセミナー2021 in 名古屋

1. 日 時：令和3年12月18日（土）14：00～16：00
2. 場 所：名古屋商工会議所
3. テーマ：「商標権について～商標権でああなたのブランドを守りましょう～」
4. 対象者：一般市民、中小企業者、知財担当者など（27名）
5. 講 師：東海会知的財産権制度推進委員会 並河伊佐夫、角谷智広
6. 内 容：

前半（14:00～15:00）：（担当：角谷智広）

商標法の知識があまりない初級者を想定し、各種テーマ（主として権利化前）について浅く広く話しました。

具体的には、（1）商標とは何か、（2）登録対象となる商標の種類、（3）登録までの流れ、（4）登録要件、の4つのテーマについて話しました。

（1）については、商標の三大機能について説明し、商標を登録することのメリットについて説明しました。

（2）については、登録商標を具体的に例示しながら、文字、図形、記号、立体的形状、色彩のみ、動き、ホログラム、音、位置の各商標を説明しました。

（3）については、フローチャートを参照に出願から登録までの流れを説明しました。

（4）については、識別力のない商標（3条）は登録されず、公益的・私益的理由で登録できない商標（4条）があることを説明しました。

講義後の質問から、音や色彩のみなどの新しく登録対象となった商標の商標権の効力、登録商標をどうやって調べるか、外国の商標制度、などに関心があることが窺えました。

後半（15:00～16:00）：（担当：並河伊佐夫）

後半は登録された商標の「活用と管理」についての説明を行いました。

「活用」においては、ブランド価値を守るためのツールとしての登録商標の活用事例を説明し、また「管理」においては、商標権者に求められる使用義務や普通名称化の防止などについて、できるだけ具体的な事例を用いて説明を行いました。



講義の様子

東海会知的財産権制度推進委員会 並河伊佐夫
角谷智広

第5回休日パテントセミナー2021 in 名古屋

1. 日 時：令和4年1月15日（土）14：00～16：00
2. 場 所：名古屋商工会議所
3. テーマ：外国出願について～外国特許出願を学ぼう（初級編）～
4. 対象者：一般市民、中小企業者、知財担当者など（18名）
5. 講 師：東海会知的財産権制度推進委員会 山田健司、谷口緑理
6. 内 容：

前半：「なぜ外国特許出願？出願ルート」などについて（担当：山田健司）

前半のセミナーでは、なぜ外国特許出願をする必要があるのか、外国特許出願する場合の出願ルートに関してパリルートおよびPCTルートについて基礎的な事項について説明しました。また、外国特許出願を早期に権利化するためのPPH制度や、補助金について説明をしました。

初級編ということで、それぞれについて前半では極めて初歩的なこと、極々入口の部分だけを説明しましたが、外国出願について全く知らない方には良かったかも知れませんが、多少経験がある方向けにもう少し具体的な説明を増やす方が良いかも知れません。

後半：「米国・EPC・中国特許制度の特色」について（担当：谷口緑理）

後半のセミナーでは、米国・EPC・中国の特許制度について説明しました。最初に手を挙げていただいたところ、外国出願の経験が全くない方が3～4割、外国出願の経験が10件以内という方が4割、外国出願の経験が10件超えの方が1割、（残りは挙手なし）という感じでした。独立クレーム自体もよく分からないという方もいらっしゃいましたので、途中、独立クレームや従属クレーム等の特許の基本知識も挟みながら説明を行いました。

主要国というと最近では中国も重要であるため、受講者が興味を持っているであろう米国、EPC、中国を選択しましたが、やはり3カ国扱う分、時間的にはかなりタイトになりました。あと15分くらいあるといいなと思いつつ、駆け足で説明しました。途中熱心にメモを取って下さっていた方も多かったのですが、後半部分に関する質問がなかったので、駆け足すぎて理解できなかった部分が多かったのだらうかと心配しましたが、アンケートで9割以上の方が「ほぼ理解できた」を選択して下さっていたので安心しました。1カ国あたり30～40分ぐらいかけられると本当はよいのだと思いますが、1時間ずつ講師で担当を分ける分、実現はなかなか難しいかもしれません。



東海会知的財産権制度推進委員会 山田健司
谷口緑理

「知的財産に係るキャリア教育授業」名古屋市立守山東中学校

1. 日 時：令和4年1月21日（金）13：25～15：15
2. 場 所：名古屋市立守山東中学校
3. 対象者：中学2年生 35名
4. 講 師：東海会教育機関支援キャラバン隊 井上敬也
5. 内 容：

はじめに、知的財産制度とは何かについて概要を説明してから、弁理士が知的財産の保護にどのように関わっているのかについて説明しました。さらに、弁理士の仕事のメリット・デメリットや弁理士の実態（企業勤務弁理士の比率、男女の割合、理系・文系の割合等）等についても説明を加え、最後に、生徒からの質問に対して回答しました。

アップトゥデートな話題（ユニクロのセルフレジ事件）やヒット商品と知的財産権との結び付きについても解説し、知的財産権制度が産業の発達に貢献していること、弁理士がその一端を担っていることを、生徒達に理解してもらえよう配慮しました。

生徒達が将来就きたい希望の職種を選ぶための手助けにはなったのではないかと思います。



授業の様子

東海会教育機関支援キャラバン隊 井上敬也

関 西 会

「アジアの強国・中国に知財で挑む～ INPIT-KANSAI ×日本弁理士会関西会特別セミナー～」

1. 日 時：令和4年1月28日（金）14：00～16：00

2. 場 所：Zoom によるオンラインセミナー

3. テーマ：アジアの強国・中国に知財で挑む

～ INPIT-KANSAI ×日本弁理士会関西会特別セミナー～

4. 講 師：INPIT-KANSAI 知財戦略エキスパート 藤盛謙二氏

弁理士 村井康司会員

弁理士 藪慎吾会員

5. 受講者：44名

6. 内 容：

海外ビジネスを成功に導く知的財産のポイント 藤盛謙二氏

- ・海外ビジネスを行う場合の知財の留意点について
- ・知財に関する補助金について

中国視点の日本から見た中国市場、中国から見た日本市場 村井康司会員

- ・中国の現状の説明（市場規模、最近の発展）
- ・中国での展示会、ショッピングモールでの現状を、実体験を踏まえて
- ・Eコマースでの知財の留意点
- ・商標の類否の事例紹介

中国のプロパテントの流れと特許権取得の重要性 藪慎吾会員

- ・中国のプロパテントの流れ（今までの中国の知財政策の歴史）
- ・中国の知財に関する統計（出願件数、人材、訴訟件数）
- ・特許権取得のメリット
- ・外国出願の支援制度
- ・現地代理人への適切な情報の提供の重要性

関西会国際情報委員会 鈴木一晃

令和3年度 第3回知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Café

1. 日 時：令和4年1月20日（木）14：00～16：45
2. 場 所：大阪産業創造館
3. テーマ：模倣品対策の為に！意匠権の有効活用について
4. 講 師：大阪工業大学大学院 知的財産研究科 教授 山田繁和氏
コクヨ株式会社 法務部知的財産ユニット・弁理士 黒田智子会員
5. 受講者：74名（会場14名、WEB60名）
6. 講義内容：

本セミナーは3部構成でした。第1部（60分）は山田氏が担当し、小休憩を挟んで、第2部（60分）を黒田会員が担当し、小休憩を挟んで、第3部（30分）として、謝博超会員をモデレータとして、事前質問を含む質疑応答に回答する構成でした。

第1部の山田氏は、税関での取り締まりを含む事実データに基づいて、関西の模倣品に対する現状について、説明されました。その後、例えば、具体的に中小企業が国内市場を守る方策などについて、比較的自由的な立場で、思うところを率直にお話し頂きました。率直な意見は中小企業様にとって価値が高い情報であると思われます。

第2部の黒田会員は、コクヨ様が知財を経費でなく将来の投資と捉えるようになった経緯、そして、なぜ意匠権を選択し、どのように活用しているのか、について説明されました。普段はなかなか聞くことができない内容であり有意義であったと思われます。

第3部は謝会員をモデレータとして加えた質疑応答でした。謝会員の司会で、両講師からそれぞれの立場に基づいて、多面的な意見を引き出すことができました。



セミナーの様子

関西会知財普及・支援委員会 西村伸也

中国会

スタートアップ・中小企業向け知的財産セミナー

1. 日 時：令和4年2月26日（土）14：00～16：00
2. 場 所：起業家創業サポートオフィス ポートインク
3. テーマ：「それ、特許になりますよ！！」
4. 講 師：中国会 大西渉、田中咲江会員
5. 参加者：15名
6. 内 容：

本セミナーは、広島市中区にあります起業家創業サポートオフィス、ポートインクにおいて、スタートアップや中小企業の方々を対象に実施を致しました。当初はリアル開催を予定していましたが、コロナ感染状況を考慮して、WEB開催に切り替えて実施致しました。最初の一時間を特許・実用新案を中心とした講義とし、残り半分の一時間を意匠・商標を中心とした講義と致しました。事業を始めて間もない方や事業に知的財産権を活用してこれなかった方々を講義の対象者としていましたので、まず、前半のパートにおいては、知的財産の目的や概要等を説明し、最後にビジネスモデルを守る特許出願等の事例を紹介致しました。後半のパートにおいては、意匠登録・商標登録の意味やその要件を説明し、それぞれ登録事例を紹介致しました。出席者からは、費用の面等、実務に則した質問がいくつかあり、知的財産権を知る最初のよいきっかけになってもらえたのではないかと考えております。



セミナーの様子

中国会 大西渉
田中咲江

2

支援活動一覧表（4月から）

※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の適用により中止または延期になっている場合がございます。

相 談

北海道会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属弁理士

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	毎週火曜日 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属弁理士

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
東京	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 ※まん延防止等重点措置の適用期間中は 休室	弁理士会館	関東会所属弁理士
	22.04.12 22.05.17 22.06.21 22.07.19 22.08.16 22.09.20	2022年度上期 多摩地域無料知的財産相談会	たましん事業支援センター (Win センター) 又はオンライン	相原礼路 深澤潔 保坂俊 森山朗 本谷孝夫 三原秀子
	22.04.14 22.05.12 22.06.09 22.07.14 22.08.04 22.09.08	2022年度上期知財無料相談会（町田）	町田新産業創造センター 又はオンライン	三原秀子 下田一弘 上田精一 濱田修 保坂俊 本谷孝夫
	22.04.14 22.05.12 22.06.09 22.07.14 22.09.08 22.10.13 22.11.10 22.12.08 23.01.12 23.02.09 23.03.09	2022年度東京商工会議所専門相談	東京商工会議所中小企業相談センター	松本公一 高橋一哉 伊藤夏香 斎藤理絵 上田精一 深澤潔 澁川喜和夫 本谷孝夫 松本慎一郎 相原礼路 藤岡茂
	22.04.14 22.05.12 22.06.09 22.07.14 22.08.11 22.09.08 22.10.13 22.11.10 22.12.08 23.01.12 23.02.09 23.03.09	令和4年度知財相談窓口（IDEC）	（公財）横浜企業経営支援財団相談窓口	青木充
神奈川				

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式) ※対面または電話での相談 ※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措 置等の期間中は電話相談のみ開催	京都府北部：舞鶴商工会議所 京都府中部：担当弁理士の事務所 又はオフィス・ワン四條烏丸 京都府南部：京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※電話相談とウェブ相談のみ開催 ※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措 置等の期間中はウェブ相談のみ開催	関西会事務所	関西会所属弁理 士
奈良	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	知的財産無料相談 (要予約・個人面談方式) ※電話相談のみ開催	奈良県北部：アクティ奈良 奈良県中部：橿原商工会議所 奈良県南部：五條市商工会	奈良地区会所属 弁理士

中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
広島	毎週水曜日 (13:00～15:00)	常設知的財産相談室	中国会事務所	中国会所属弁理士

四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日(偶数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2水曜日 13:00～15:00	知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	丸亀市市民交流活動センター 「マルタス」	四国会所属弁理士
	第2・4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜日 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	九州会事務所	九州会所属弁理士

講演

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
栃木	22.04.20 もしくは 27	知的財産特別授業	栃木県立宇都宮工業高等学校	亀崎伸宏
東京	22.04～22.09	発明工作授業	江戸川区子ども未来館	高原千鶴子 谷島隆士 金子彩子 山下滋之 金子正彦 遠田利明
山梨	22.04.18～08.01	知的財産特別授業	山梨県立甲府工業高等学校	望月義時 塩島利之 田中正男 堀内正優 三原秀子 深澤潔

その他

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
埼玉	22.07.01	弁理士の日記念イベント2022	未定	弁理士の日記念 イベント実行 WG 運営委員、 他
東京	22.09～23.02	東京農業大学（世田谷キャンパス）	東京農業大学（世田谷キャンパス）	森山朗
神奈川	22.04～22.08	東京農業大学（厚木キャンパス）	東京農業大学（厚木キャンパス）	美川公司

3

支援活動一覧表（3月分）

相 談

北海道会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属 弁理士

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
宮城	毎週火曜日 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属 弁理士

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
千葉	22.03.01	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (木更津商工会議所)	木更津商工会議所	高橋洋平
	22.03.02 22.03.16	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	鈴木一永 八木田智
	22.03.02	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (市川商工会議所)	市川商工会議所	山川啓
	22.03.03 22.03.17	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	田久保泰夫 松本龍太郎
	22.03.15	2021年度(一社)千葉県発明協会相談室 (習志野商工会議所)	習志野商工会議所	加藤義博
	22.03.22	2021年度弁理士による特許無料相談会 (東葛テクノプラザ)	東葛テクノプラザ	鈴木一永
東京	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 ※まん延防止等重点措置の適用期間中は 休室	弁理士会館	関東会所属弁理士
	22.03.10	2021年度下期知財無料相談会（町田）	町田新産業創造センター又はオン ライン	三原秀子
	22.03.10	2021年度東京商工会議所専門相談	東京商工会議所中小企業相談セン ター	清水聡子
	22.03.15	2021年度下期 多摩地域無料知的財産相談会	たましん事業支援センター（Win センター） 又はオンライン	深澤潔
	22.03.25	2021年度下期 BusiNest無料知的財産相談会	BusiNest 内会議室又はオンライン	本谷孝夫
神奈川	22.03.10	令和3年度知財相談窓口（IDEC）	（公財）横浜企業経営支援財団相談 窓口	青木充
	22.03.11 22.03.25	令和3年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館	坂田ゆかり 久保雅裕 岩崎孝治 和泉順一 藤巻正憲 金子正彦 三宅康雅 大野玲恵 伊藤哲也
山梨	22.03.08	令和3年度弁理士による特許無料相談会 (富士吉田)	富士吉田商工会議所	望月義時

3. 支援活動一覧表（3月分）／相談

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式) ※対面または電話での相談 ※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措 置等の期間中は電話相談のみ開催	京都府北部：舞鶴商工会議所 京都府中部：担当弁理士の事務所 又はオフィス - ワン四条烏丸 京都府南部：京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※電話相談とウェブ相談のみ開催 ※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措 置等の期間中はウェブ相談のみ開催	関西会事務所	関西会所属弁理 士
奈良	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	知的財産無料相談 (要予約・個人面談方式) ※電話相談のみ開催	奈良県北部：アクティ奈良 奈良県中部：橿原商工会議所 奈良県南部：五條市商工会	奈良地区会所属 弁理士

中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
広島	毎週水曜日 (13:00～15:00)	常設知的財産相談室	中国会事務所	中国会所属弁理士

四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日(偶数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2水曜日 13:00～15:00	知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	丸亀市市民交流活動センターマル タス	四国会所属弁理士
	第2・4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜日 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	九州会事務所	九州会所属弁理士

講演

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
東京	22.03.05	オンライン創業セミナー	オンライン	須藤修三
	22.03.09	生活科学系大学知財管理ネットワーク研修会（大妻女子大）	オンライン	濱田修
	22.03.10	知的財産セミナー 2021	オンライン	大牧稔 森山朗
神奈川	22.03.03	令和3年度企業関係者と弁理士の知財研究会	神奈川県立川崎図書館	保科敏夫 鈴木一徳
	22.03.08	図書館で学ぶ知的財産講座	神奈川県立川崎図書館	乙部孝

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	22.03.17	中小企業のための知財経営サロン	東海会事務室	知的財産支援委員
	22.03.18	海外ビジネス入門セミナー ～中小・小規模企業でもできる海外ビジネス～	ウイंक愛知	阪下典子

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	22.03	工業高校知財学習会（知財授業）	福岡県立戸畑工業高等学校	松本秀治

その他

北陸会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
石川	未定	石川県職域創意工夫功労者表彰・現地調査	調査対象企業	宮田誠心
	22.03.15	石川県職域創意工夫功労者表彰・審査会	石川県地場産業振興センター	宮田誠心 松田光代 宮本一浩

常設知的財産相談室(無料)

※すべて事前予約制です。

北海道会



011-736-9331

URL: <http://jpaa-hokkaido.jp/>

相談時間: 毎週火曜日・金曜日 / 14:00 ~ 16:00

東北会



022-215-5477

URL: <https://www.jpaa-tohoku.jp/>

相談時間: 毎週火曜日 / 13:00 ~ 16:00

北陸会



076-266-0617

URL: <https://www.jpaa-hokuriku.jp/>

相談時間: ※相談日はホームページをご覧ください。

関東会



03-3519-2707

URL: <https://www.jpaa-kanto.jp/>

相談時間: 月~金曜日 / 10:00 ~ 12:00,
14:00 ~ 16:00

東海会



052-211-3110

URL: <http://www.jpaa-tokai.jp/>

相談時間: 月~金曜日 / 13:00 ~ 16:00

関西会



06-6453-8200

URL: <https://www.kjpaa.jp/>

相談時間: 月~金曜日 / 10:00 ~ 12:00,
14:00 ~ 16:00

中国会



082-224-3944

URL: <https://www.jpaa-chugoku.jp/>

相談時間: 毎週水曜日 / 13:00 ~ 15:00

四国会



087-822-9310

URL: <http://jpaa-shikoku.jp/>

相談時間: ※相談日はホームページをご覧ください。

九州会



092-415-1139

URL: <http://www.jpaa-kyusyu.jp/>

相談時間: 毎週木曜日 / 10:00 ~ 12:00,
13:00 ~ 15:00

それいけ 支援センタくん

飯岡 菜子



お問い合わせやご送付先に変更がございました場合には 日本弁理士会 経営・支援室まで

電話: 03-3519-2709 (直) FAX: 03-3519-2706

MAIL: shien@jpaa.or.jp

URL: https://www.jpaa.or.jp/support_activity/